

サッカー名門クラブ「セロ・ポルテーニョ」国際育成交流プログラム
日本からの選手派遣 第1号に選出された^{かみやまてると}神山耀透さんが星野市長を訪問

パラグアイ共和国のサッカー名門クラブ「セロ・ポルテーニョ」国際育成交流プログラムにより、日本からの選手派遣第1号として選出された神山耀透さん（我孫子市在住・江戸川学園取手中学校3年）が星野市長を訪問します。

本プログラムは、千葉県サッカー協会が世界基準での若手選手の育成を目的として、千葉県と姉妹都市関係にあるパラグアイ共和国の首都アスンシオンを本拠地とする名門クラブ「セロ・ポルテーニョ」との特別な提携により実現しました。

派遣は令和8年8月11日から約2週間の体験滞在となります。

【表敬訪問】

日時：令和8年8月7日（金）午後2時30分から午後3時まで

場所：我孫子市役所本庁舎2階 市長応接室

出席者：（敬称略）

◎江戸川学園取手中学校 神山耀透

（サッカースクール マルソール（千葉県若葉区）所属）

◎我孫子市長 星野 順一郎

※取材を希望する方は、事前に秘書広報課広報室
（電話：04-7185-1269）にご連絡ください。

【問い合わせ】

我孫子市 企画総務部 秘書広報課
担当：藤代
電話：04-7185-1714